

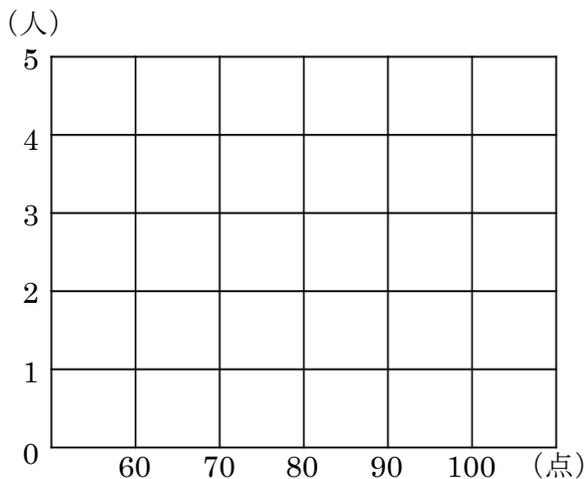


ヒストグラムと相対度数

<度数分布表>

() ()と ()

階級 (点)	度数 (人)
以上 未満	
60~70	2
70~80	3
80~90	1
90~100	4
計	10



()

()

問1 度数が最も多い階級とその度数は？

階級 ()

度数 ()

() = 階級の度数 ÷ 度数の合計

() = 最初の階級からある階級までの度数の合計

() = 最初の階級からある階級までの相対度数の合計

問2 次の表に数値を入れてください。

階級 (点)	度数 (人)	相対度数	累積度数 (人)	累積相対度数
以上 未満				
60~70	2			
70~80	3			
80~90	1			
90~100	4			
計	10			

※相対度数は他の値に合わせて 0.2 を () と表す場合が多い



コジ塾 中1 数学

<範囲と最小値・最大値>

コジ塾の中学1年生の数学のテストの得点がある。

51, 80, 95, 63, 78 (点)

問3 最小値, 最大値, 範囲を求めよ。

※データを小さい順に並べる!

最小値 ()

最大値 ()

範囲 ()

<中央値>

() = データを小さい順にならべた時の中央の値

※データの数が奇数か偶数かで求め方が違う!

データの数が () = 真ん中のデータ

データの数が () = 2つの真ん中のデータの平均

問4 中学1年生と中学2年生の中央値を求めよ。

コジ塾の中学1年生の数学のテストの得点がある。

51, 80, 95, 63, 78 (点)

※データの数が奇数の場合

中学1年生の中央値 ()

コジ塾の中学2年生の数学のテストの得点がある。

99, 77, 85, 74, 84, 92 (点)

※データの数が偶数の場合

中学2年生の中央値 ()



コジ塾 中1 数学

<平均値と最頻値>

問5 次のデータの平均値と最頻値を求めよ。

さいころを5回投げた時の結果 3, 2, 3, 5, 1

最頻値 () 平均値 ()

※もっともよく現れる値

<度数分布表の平均値と最頻値>

() = 階級の真ん中の値 ※最頻値として使う

階級 (点)	階級値 (点)	度数 (人)	階級値×度数
以上 未満			
60~70		2	
70~80		3	
80~90		1	
90~100		4	
計		10	

() = (階級値×度数) の合計 ÷ 度数の合計

問6 表をもとに平均値と最頻値を求めよ。

最頻値 () 平均値 ()

<確率>

() = あることがらの起こりやすさの程度を表す数

問7 あるくじを50回引いたら、当たりが出た回数が12回あった。
このことから、このくじが当たる確率はどのくらいと考えられるか。

()